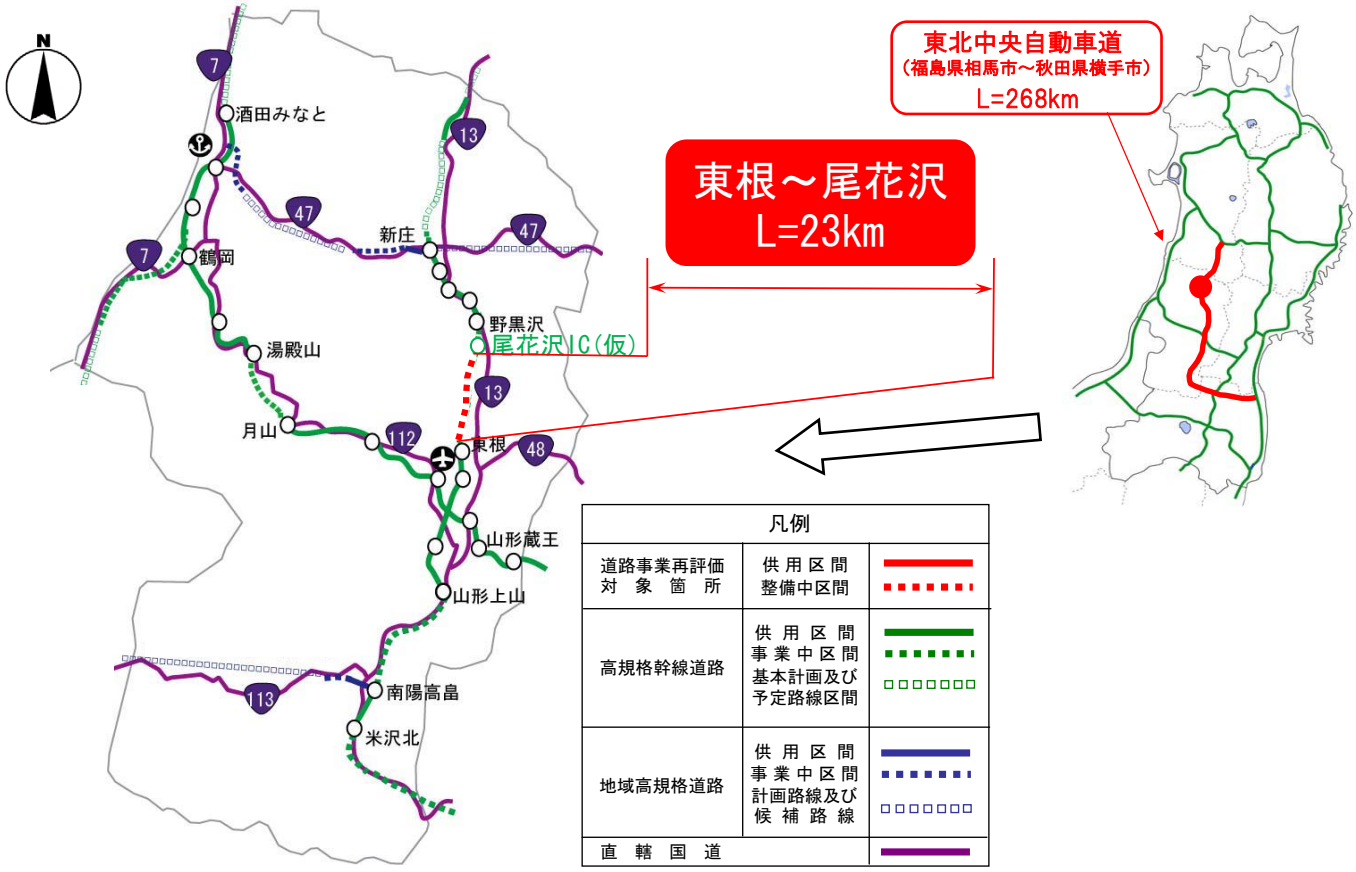
東北中央自動車道　東根（ひがしね）～尾花沢（おばなざわ）



事　業　実　施　状　況



東北中央自動車道　東根（ひがしね）～尾花沢（おばなざわ）

【評価要件：前回再評価後５年経過】

〇事業の目的

・東北内陸部の産業、経済、文化の広域的な交流・連携の促進
・災害時等における代替および迂回等のネットワーク機能の強化
・三次救急医療施設へのアクセス向上

〇延　　長　：　Ｌ＝２３km

〇事　業　費　：　７４５億円

〇事　業　化　：　平成１０年度

〇進　捗　率　：　１０％

事業の投資効果

〇費用便益比（B／C）
※下表の数値は、基準年（平成20年）における現在価値に換算した金額を記載

【残事業】

費用Ｃ（現在価値）	*577億円*
便益Ｂ（現在価値）	*1，112億円*
費用便益比　Ｂ／Ｃ	*1．9*

計画交通量（平成42年度）
・東根～尾花沢＝22，500台/日　・現道＝16，000台/日

（参考）

費用便益比（B／C）

【道路公団民営化検討時のＢ／Ｃ】
【残事業】３．１　【全　線】３．１

【今回再評価時のＢ／Ｃ】
【残事業】１．９　【全　線】１．７

（道路公団民営化検討時の計画交通量）
東根～尾花沢＝１３，２００～１５，１００台／日
（今回再評価時の計画交通量）
東根～尾花沢＝２２，５００台／日
現道　　＝１６，０００台／日

対　応　方　針　（　原　案　）

○早期整備の必要性が高い。
- 東北内陸部の産業、経済、文化の広域的な交流・連携の促進
- 災害時等における代替および迂回等のネットワーク機能の強化
- 三次救急医療施設へのアクセス向上

○地元自治体等からの事業促進の要望がある。

⇩

事業を継続実施